

平成27年度

事業報告書



社会福祉法人 米原市社会福祉協議会

目 次

平成27年度 事業報告総括	1
1. 地域をつなぐ活動・・・・・・・・・・・・・・・・	2～8
(1) ニーズ・社会資源の把握と分析	2
(2) ネットワークの構築	2
(3) 相談支援	3
(4) 広報・情報発信	4
(5) 福祉活動団体支援	4
(6) 当事者団体活動支援	5
(7) 福祉サービス事業者支援	6
(8) 地域福祉活動拠点の活用	6
(9) 善意銀行	8
(10) 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金	8
2. 地域の福祉力を高める活動・・・・・・・・	9～17
(1) 小地域福祉活動の推進	9
(2) ボランティア活動の推進（ボランティアセンター）	12
(3) 福祉学習・啓発	14
(4) 福祉介護人材の育成	16
3. 暮らしを支える活動・・・・・・・・	18～35
(1) 権利擁護	18
(2) 介護保険事業	19
(3) 障がい者福祉サービス	28
(4) 子育て支援	30
(5) 放課後児童クラブ	31
(6) ファミリー・サポート・センター事業	32
(7) 生活困窮者自立支援事業（就労準備支援・家計相談支援）	33
(8) 生活福祉資金貸付制度・一時援護資金貸付事業	33
(9) 介護予防事業	34
(10) その他の生活支援	34
4. 災害に強いまちづくり活動・・・・・・・・	36～37
(1) 災害支援体制の構築	36
(2) 小地域における災害対策支援	36
(3) 災害ボランティアセンターの設置運営	37
5. 推進体制の充実・強化・・・・・・・・	38～40
(1) 評議員会・理事会の運営	38
(2) 情報公開と監査機能の充実	38
(3) 会員・会費制度の検討	39
(4) 財政の健全化	39
(5) 各種積立金の適正化	39
(6) 人材育成・活用システムの確立	40
6. 事業評価・進捗管理・・・・・・・・	40
7. その他の活動・・・・・・・・	41～42

平成27年度 事業報告総括

平成27年度、生活困窮者自立支援法の施行や介護保険制度の改正にともなう日常生活総合支援事業の準備などが進められた中で、本会では、「つながりで 地域の暮らしを支える」ことを活動推進の柱とし、地域社会での助け合い・支え合いの理念に基づき、「相互に支え合う」地域づくりに向け取り組みました。

地域の支え合い活動の強化に向けては、地域支え合いセンターを中心として、地域と商店や企業などをつなぎ、ファミリー・サポート・センターでは子育て支援の相互援助活動を展開しました。

また、小地域福祉活動の推進に向け、地域福祉懇談会の開催を呼びかけ、前年の約1.5倍の懇談会が開催され、自治会での課題・活動の共有がすすみました。また、コミュニティソーシャルワーカーが地域に出向き、個別のニーズにも対応し、関係機関へつなぐなどの支援にも努めました。

相談窓口の充実と寄り添い支援の強化を図るため、権利擁護センターにおいて、成年後見制度の利用支援や啓発活動、地域福祉権利擁護事業の実施、法人後見の受任の他、なんでも相談会など広く相談支援活動をすすめました。

さらに今年度は、就労準備支援事業・家計支援事業のほか、社会的に孤立しがちな方を対象に、居場所を開設しました。また、就労準備支援の協力事業所として市内事業所に働きかけ多くの内諾を得ることができました。

介護保険制サービスについては、「活動」と「参加」に焦点をあてた効果的な取り組みがもとめられる中、利用者の自立を促す工夫として、施設環境の改善に取り組むほか、在宅生活の継続を支援するための様々なプログラムを企画し、提供しました。

障がい福祉サービスでは、障がいのある方の地域生活を支援するために、多様な障がい特性や生活スタイルに応じた適切な支援ができるよう、関係機関や団体、企業等との連携を図りながらサービス提供にあたりました。

災害時の支援体制の強化としては、福祉マップの作成・更新に向けて、地域へ働きかけを行うとともに、避難所運営ゲーム（HUG）等の実施や運営サポーターを育成するために運営サポーター養成講座等を開催しました。

組織体制の整備強化としては、本会職員の働きやすい職場環境づくりの一環として職員の子育てを支援する「子連れ出勤」や、仕事と生活の調和を図るためにノー残業デーの実施のほかストレスチェックを取り入れるなど、職場の環境向上に努めました。

1. 地域をつなぐ活動

(1) ニーズ・社会資源の把握と分析

目 標	<p>小地域福祉活動やボランティア活動の支援、相談事業や福祉サービス等を実施する中で、地域の課題や暮らしの困りごと、エリアごとの社会資源の把握を行うとともに、必要に応じ調査を行い、課題を統計的に捉えます。</p> <p>また、把握した地域課題や暮らしの困りごとを分析・整理し、関係機関や活動者と共有できる仕組みをつくりまします。</p>	
	事業名	内 容
事業計画	ニーズ把握活動	<p>○地域アセスメントの更新と台帳（地域カルテ）の整備</p> <p>○地域福祉懇談会における地域課題の把握と整理</p> <p>○職種間会議の開催（各種事業、サービスから把握されたニーズの共有と対応の検討）</p> <p>○気づきメモの活用と新たなサービスの検討</p>
事業実績	<p>○コミュニティソーシャルワーカーの活動を通じた地域カルテの更新と整備を進めた。</p> <p>○地域福祉懇談会を通じ、地域や個別の課題の把握と整理を行った。（開催：69 地域、延べ 84 回、参加者：延べ 1,244 人）</p> <p>○社協内の地域・相談・介護部門のワーカーとの事例検討会の開催：2 回</p> <p>○気づきメモ 138 件</p>	

(2) ネットワークの構築

目 標	<p>行政・関係機関・福祉サービス事業者・福祉 NPO・市民・ボランティアなど、公的なサービスの他、小地域福祉活動やボランティア活動のネットワークを構築し、それぞれの役割を整理するとともに、地域の困りごとに対しての取り組みを協議し、事業を企画します。</p>	
	事業名	内 容
事業計画	福祉事業者協議会の設置・運営	<p>○社会的動向やテーマ別の課題に対する取り組みの共有と検討（介護保険制度・生活困窮者自立支援制度への対応、社会福祉法人としての社会貢献活動等）</p> <p>・合同研修会、情報交換会（情報提供、意見交換等）の開催</p>
事業実績	<p>○新しい総合事業の地域づくりにおける協議体の研究会の開催：6 回（内部協議を含む）</p> <p>○ケアマネ・デイサービス・ヘルプ事業所への地域の居場所づくり活動に関する情報提供と出前講座により地域貢献活動を提案した。</p> <p>○第 10 回社会福祉大会において多職種連携研修会を開催（参加者：632 人）</p>	

事業名		内 容	
事業計画	単位民協事務局運営	○民協事務局の運営と委員活動の支援 ・定例会の開催 ・委員研修の企画と実施 ・委員活動に対する支援（個別ケースへの対応、情報提供等） ・関係機関との連絡調整	
事業実績	○定例会議：４８回開催（４民児協×１２回） ○広報部会：１３回開催 ○学校訪問懇談会：４回		○企画調整部会：２７回開催 ○広報発行：７回 ○サロン訪問：１０回
事業名		内 容	
事業計画	職員の地域担当制	○地域福祉活動の支援と活動における相談窓口の設置 ・自治会ごとに担当職員を配置	
事業実績	○地域福祉懇談会や出前講座等へコミュニティソーシャルワーカーと共に出向いた。		

（３）相談支援

目 標	情報提供等、すべての事業所において相談支援を行い、支援を必要とする人からの暮らしの困りごとに対応します。また、制度の間で暮らしづらさを抱える人への寄り添い型の相談支援活動をすすめます。 また、地域やボランティア、サービス事業者などの福祉活動者への相談支援を行い、関係者の連携を進めます。			
	事業名	内 容		
事業計画	相談支援窓口	○コミュニティソーシャルワーカーの配置（※市補助） ○専門窓口（顧問弁護士）の設置と活用		
事業実績	○個別の相談では、生活困窮者自立支援事業や貸付事業、フードバンク事業との連携により支援できた。 ○気になる人に対し、状況に応じ本会ワーカーが訪問、状況把握の上、継続した支援や適切な部署、機関につなぐといった対応ができた。活動者に対しては、情報提供や助言、他の活動者となぐなど、活動の継続・発展を図ることができた。 <div>(単位：件)</div>			
	相談支援 件数内訳	地域福祉活動支援に関する相談	暮らしの困りごと等に関する 個別相談	合計
	件 数	969	1,069	2,038
	前年度	1,752		

(4) 広報・情報発信

目 標	小地域福祉活動や市内の福祉事業者の取り組みなど、市内の福祉活動全般の情報を様々なメディアを通じて市民に届け、市民の福祉学習や福祉活動への参加意識を高めます。	
	事業名	内 容
事業計画	広報・情報発信活動	○社協広報誌「てとて」の発行 ○社協活動パンフレットの作成 ○ホームページの充実・更新、SNS等多様なメディアの積極的な活用 ○社会福祉大会や各種講座での積極的な広報 ○取材（情報収集）活動の充実化 ○広告（スポンサー）の募集
事業実績	○広報『てとて』の発行4回 ○フェイスブック、ブログ等による各事業所からの情報発信（212件）	

(5) 福祉活動団体支援

目 標	地域福祉推進における各団体の役割を考えながら、それぞれの団体が主体的に活動を進めることができるよう、情報交換や連携連絡の場を設けるとともに、様々な活動の場面で協働して地域福祉活動に取り組めるよう支援します。	
	事業名	内 容
事業計画	連絡会議	○連絡会議の開催（情報交換、協働した取り組みの検討等） ○団体活動推進に係る研修会の開催
事業実績	○赤十字奉仕団：研修会の開催2回、役員会への出席6回、その他各種会議へ出席多数 ○男性料理教室：16回開催、参加233人	
	事業名	内 容
事業計画	団体活動計画 策定支援	○団体活動についての相談支援 ○団体活動計画の策定支援
事業実績	○各団体の会議の際、活動に関する相談等を随時行った。（市地区赤十字奉仕団12回）	
	事業名	内 容
事業計画	活動助成	○補助金の交付による活動支援
事業実績	○団体活動に対し、事業費の補助を行った。（7団体 1,750,000円）	

(6) 当事者団体活動支援

目 標	地域や行政等とのつなぎや地域活動への参画を支援し、当事者に対する理解を深めるとともに、新たな支え合い活動や福祉サービスの開発につなげます。	
	事業名	内 容
事業計画	連絡会議	○連絡会議の開催（情報交換、ニーズ把握等） ○地域福祉活動への参画に係る福祉学習会の開催
事業実績	○活動に関する相談、運営に関する助言・情報提供を行った（延べ9回） 【NPO 法人でこぼこフレンズ】 ・事業や運営に関する相談支援	
	事業名	内 容
事業計画	団体活動計画 策定支援	○団体活動についての相談支援 ○団体活動計画の策定支援
事業実績	○活動に関する相談、運営に関する助言・情報提供を行った（延べ9回）	
	事業名	内 容
事業計画	活動助成	○補助金の交付による活動支援
事業実績	○活動団体に対し事業費の補助を行った。（6団体・465,000 円）	
	事業名	内 容
事業計画	サマースクール支援	○サマースクールの企画・運営への参画
事業実績	○ボランティア募集協力実施 ○会場等、運営に関する相談支援	

(7) 福祉サービス事業者支援

目 標	市内の福祉・介護サービス事業者に対し、人材育成や研修、情報提供等の支援を行い、地域活動と事業者をつなげるコーディネートを行います。	
	事業名	内 容
事業計画	福祉事業者協議会の運営	○多職種連携の会の支援・事務局担当（当面） ○実践報告会、合同研修会の開催 ○社協広報誌を活用した情報提供・PR 活動 ○専門職による地域出前講座の開催 ○福祉・介護人材の育成・養成についての協働
事業実績	OMT R40（米原多職種連携の会）研修会の開催：4 回 ・「認知症当事者と家族の思い・人の魅力を引き出すケア」（4/12）参加者：114 人 ・「認知症の方への関わりや暮らしを支えるためのしくみづくり」（7/23）参加者：63 人 ・「参加型地域共生のまちづくり活動」（9/20）参加者：111 人 ※社会福祉大会分科会 ・「自分の希望する医療を受けるために今できること」（1/30）参加者：26 人 ○新しい総合事業説明会（3/11、16）にて、地域の居場所づくり活動の取り組み状況についての情報提供と、出前講座登録への提案を実施。 ○介護人材の育成（職員研修会の他事業所への公開）＊人数は本会以外の事業所からの参加人数 ・ヘルパー介護技術研修「記録の書き方」（6/17）：22 人 ・障がい者の虐待防止（8/19）：16 人 ・普通救命講習（7/31・8/7、25）：計 28 人 ○介護職員初任者研修での講師協力：9 事業所（市役所含む）15 人	

(8) 地域福祉活動拠点の活用

目 標	社協をはじめとした福祉活動団体等との協働型の拠点としての機能整備や、相談窓口としての機能強化について検討する場を設けます。	
	事業名	内 容
事業計画	施設管理業務（市指定管理）	○周辺地域との連携・協働の中での施設管理業務を行う。また、小地域福祉活動やボランティア活動の支援、相談支援を行うとともに、デイサービス事業、介護予防事業を実施する。（柏原福祉交流センター、北部デイサービスセンター、伊吹健康プラザ愛らんど、米原地域福祉センターゆめホール、西部デイサービスセンターきらめき、ボランティアセンター三島荘）
事業実績	○地域住民および各関係機関が参画する施設の運営推進会議の開催のほか、地域交流事業の企画実施など、地域に根差した施設運営を行った。 ○次期指定管理者に指定 ・地域福祉支援センター（H28.4～H31.3）：ゆめホール、やすらぎハウス、愛らんど ・デイサービスセンター（H28.4～H33.3）：西部デイ、ゆめホール、愛らんど （H28.4～H31.3）：北部デイ ○米原市近江いきいき健康館について市より無償譲渡を受けた。	

事業名		内 容
事業計画	運営推進会議の開催	○利用者や周辺地域、ボランティア等の参画する運営協議会の開催（愛らんど・ゆめホール・きらめき・かせの・はびろ・きたで～・うかの・のとせ・いをぎの家・ほおずき作業所・ボランティアセンター） <ul style="list-style-type: none"> ・事業やサービスの点検 ・拠点の活用方法の検討 ・地域と協働する事業の企画と実施
事業実績	○運営推進会議の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ゆめホール：3 回 ・のとせ：3 回 ・ボランティアセンター：6回 ・きらめき：3 回 ・いをぎ：6 回 ・愛らんど：1 回 ・ほおずき作業所：2回 	
事業名		内 容
事業計画	センター事業 (地域交流事業)	○地域との協働事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ゆめホール：ゆめホールふれあい事業「介護・福祉について学ぼう！」 ・三島荘：みしまCHAYA「手作りサロン」（年 2 回） エコクラフトで作るバック、そば打ち体験 ・愛らんど：いきいき健康クッキング（年 2 回） ・きらめき：きらめきまつり ・かせの：夏祭り、クリスマス会、ボランティア交流会、おしゃべり広場 ・はびろ：はびろ喫茶、やいと祭りへの協力、餅つき大会、子育て家族との交流事業 ・うかの：七夕まつり、宇賀野サロン芋煮会、ほおずき喫茶、ボランティア交流会、子育てサロン ・のとせ：秋の収穫祭、近隣の保育園・学校等との交流会、能登瀬サロンとの交流会 ・きたで～：地藏前掛けの作製と配布、雑巾の作製と配布・きたで～まつり・クリスマス会
事業実績	○ゆめホール：「福祉・介護について学ぼう！」（11/23）参加者 114 人 ○ボランティアセンター：みしま CHAYA「手作りサロン」（7/7、12/8） 参加者 38 人 ○愛らんど：「いきいき健康クッキング」（3/15）参加者 5 人、夏祭り（8/5）、クリスマス会（12/23）、もちつき大会（1/11～12）※伊吹山中との交流 ○きらめき：きらめき健康まつり（10/18）参加者約 100 人 ○かせの：夏祭り（7/20）参加者 50 人、ボランティア交流会 12/22（26 人）、おしゃべり広場（毎月 1 回）、平均 5～6 人 ○はびろ：はびろ喫茶（4/30、7/30、10/29、3/31） ○うかの：七夕まつり（7/4）参加者約 100 人、宇賀野サロン芋煮会（10/20）参加者約 40 人 ○のとせ：秋の収穫祭（10/10）参加者約 50 人 ○きたで～：夏まつり（8/5）参加者 18 人、「クリスマス会」（12/19）参加者 29 人 ○いをぎ：いをぎの家サロン「みんなおいで」（8/2）参加者約 60 人、（2/27）参加者約 50 人 ○ほおずき：ほおずき市（4/25）来客者 1,300 人、もったいない市（11/1）来客者 300 人	

(9) 善意銀行

目 標	善意銀行を、市内で地域福祉推進に取り組む自治会や関係団体の活動資金として、有効活用します。	
	事業名	内 容
事業計画	善意銀行の運営	○善意銀行の活用（寄付者の意向に基づく効果的な活用） <ul style="list-style-type: none"> ・生活困窮者支援物資提供事業 ・小地域福祉活動助成事業 ・備品・福祉機器貸出事業 ○善意銀行の啓発および情報提供
事業実績		【預託】金銭預託：30件 1,038,555円 物品預託：108件 【払出】合計 184,819円 <ul style="list-style-type: none"> ・生活困窮者支援物資提供事業：42,515円 ・備品・福祉機器貸出事業（DVDソフト）：13,464円 ・寄付指定先への払い出し：128,840円

(10) 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金

目 標	共同募金委員会および審査委員会の運営に協力し、募金活動や募金の有効活用をすすめます。	
	事業名	内 容
事業計画	共同募金委員会審査委員会の運営協力	○募金活動の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・受配団体等と協働した募金活動の実施 ・社会貢献活動への参加の呼びかけと募金活動の啓発と強化 ○配分方法に関する検討 <ul style="list-style-type: none"> ・透明性の確保と啓発の強化 ・様々な地域福祉活動への幅広い配分 ・先駆的な取り組みへの柔軟な配分
事業実績		○各自治会への募金依頼（合同説明会にて） ○赤い羽根共同募金寄付付自動販売機の設置（1件：愛らんど） ○H27年度募金計画の作成と共同募金委員会会務の運営 ○社会福祉大会等でのぬり絵展やパネル展示の実施

2. 地域の福祉力を高める活動

(1) 小地域福祉活動の推進

目 標	<p>複雑多様化する支援ニーズに対し、地域活動圏において、支援の担い手の組織化を促進するとともに、地域住民による見守り活動や、支援を必要とする人への生活支援の取り組みを推進します。</p> <p>○自治会における推進組織や小地域福祉活動におけるリーダーの役割を整理し提案します。</p> <p>○地域社会の動向や課題を捉え、市民が主体的に見守り・支え合い活動を進める上での機運を高めるとともに、活動の組織化を支援します。</p> <p>○地域やサービス事業者などと協働し包括的に支援する仕組みづくりを進めます。</p> <p>○地域から孤立をなくすための取り組みを推進します。</p>	
	事業名	内 容
事業計画	地域福祉懇談会	<p>○地域課題の発見から解決に向けた取り組みの実施に至るまでの検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実践事例の提供、地域福祉活動推進組織の組織化、福祉委員等活動者の設置、地域における「見守り活動」の推進方策等についての提案
事業実績	<p>○各自治会において、地域の状況に応じ、見守り活動や生活支援についての具体的な事例を基にご近所活動についての情報提供や取組提案を行い、地域課題の解決に向けた取り組みを検討することができた。</p> <p>実開催地域：69 地域（延べ 84 回、1,244 人）</p>	
	事業名	内 容
事業計画	自治会長・民生委員等合同説明会	<p>○小地域福祉活動の目的や意義、進め方、小地域福祉活動におけるリーダーの役割等についての検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉情報の提供 ・各自治会の取り組みについての意見交換
事業実績	<p>○小地域福祉活動への理解を深め、自治会ごとの福祉懇談会の開催増加へつなげた。</p> <ul style="list-style-type: none"> *山東地域：4/28 参加者：86人 *伊吹地域：4/23 参加者：55人 *米原地域：4/27 参加者：48人 *近江地域：4/24 参加者：83人 <p>合計 272 人</p>	
	事業名	内 容
事業計画	地域福祉推進組織（広域）の立ち上げ準備	<p>○自治会単位では解決・対応が困難な課題に対する、広域的な連携についての検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係者（自治会、福祉関係者、各種団体、事業者、NPO、行政等）による広域の地域福祉推進組織設置に向けた協議 ・支え合いセンター協議体での協議（生活支援活動における広域での活動展開についての協議） ・まちづくり協議会、広域NPO等との調整
事業実績	<p>○研究者・行政とともに「新しい総合事業の地域づくりにおける協議体研究会」を開催し、今後の方向性を見いだせた。（6回開催）</p>	

事業名		内 容
事業計画	小地域福祉活動の支援	○補助金の交付（福祉のまちづくり事業補助、サロン活動補助） ○活動支援 <ul style="list-style-type: none"> ・活動に関する相談と情報提供 ・具体的な実践方法の提案 ・活動に参加するきっかけづくり、組織化の支援 ・関係機関、団体、社会資源とのネットワークづくり ・新たな活動の開発、立ち上げ支援
事業実績	○地域で取り組まれる福祉のまちづくり活動に対する補助金の交付 ＊補助額：2,787,000 円（80 件） ○活動に関する相談および情報提供（延べ 757 件） ○福祉懇談会に参加し、懇談会から実際の活動に至るまで、情報提供や助言を行い、様々な地域課題について、先進地事例を提供しながら、地域のニーズに応じた取り組みについての検討を行った。（延べ 84 回）	
事業名		内 容
事業計画	個別支援ネットワーク会議	○困りごとを抱える住民への支援を行うための、地域住民や事業所、各種機関等の役割と連携のあり方についての検討 ○個別ケースに応じた取り組み（安否確認等）の調整と実施 ○ケアマネージャー、ソーシャルワーカー、相談支援担当職員らによる事例検討会の開催（社協内）
事業実績	○ケースに応じ、包括、CM、民生委員児童委員、自治会長、学校等が参加する個別ケース会議を開催した。（延べ 11 回）	
事業名		内 容
事業計画	防火訪問	○ひとり暮らし高齢者等に対する火災予防のための訪問 <ul style="list-style-type: none"> ・消防署、民生委員児童委員、福祉事業所等との調整と連携
事業実績	○地域担当ワーカーの調整により、消防署員、ケアマネージャー、社協地域担当ワーカー等が、防火のための助言等が必要な住民宅を訪問した。（訪問宅数：4 軒）	
事業名		内 容
事業計画	健康麻雀サロン	○既存サロンへ参加しにくい方、通所介護事業利用者への働きかけ ○介護予防の視点の取り入れと啓発 ○ボランティア活動参加への働きかけ ○自主運営に向けた支援 <ul style="list-style-type: none"> ・合同イベントの実施（参加者による企画、運営）
事業実績	○認知症予防やつながりづくりを目的に「健康麻雀サロン」を市内 4 会場で実施した。 開催回数：43 回 参加者：延べ 679 人 【会場】山東会場：ボランティアセンター三島荘 伊吹会場：伊吹健康プラザ愛らんど ※9 月から開催 米原会場：西部デイサービスセンターきらめき 近江会場：近江地域福祉センターやすらぎハウス	

事業名		内 容
事業計画	男性のための いきいき料理教室	○男性高齢者に対する介護予防の推進 ○調理・会食を通じた交流の機会の確保 ○自主サークル設立に向けた支援とサロンへの展開 ○実施地域（団体）の拡充
事業実績	○老人クラブおよび健康推進員との共催により実施。 延べ 18 地区、延べ参加者 267 人 （近江地区：11 地区、山東地域：3 地区、伊吹地区：1 地区、米原地区：3 地区）	
事業名		内 容
事業計画	一円玉を大切にする 運動	○山東、伊吹、米原地域への拡充（提案、情報提供） ○実施における支援（住民向け啓発等）
事業実績	○小地域福祉活動の財源確保として、近江地域にて募金活動を実施した。 実施自治会数：21 自治会 募金実績：442,135 円	
事業名		内 容
事業計画	息吹の奏	○愛らんど（社協）・ケアセンターいぶき・ジョイ伊吹の 3 者による共同開催 ・地域住民、学生ボランティアによる交流イベントの企画、実施
事業実績	○地域住民の交流イベントを企画し、関係団体等と協力し開催（7/25） 参加者：約 3,000 人	
事業名		内 容
事業計画	備品・福祉機器 貸出事業 車両貸出事業	○備品の貸出 ・地域福祉活動への活用促進 ○福祉機器（車椅子）の貸出 ・利用者の心身機能の維持向上と生活支援、介護者の介護負担の軽減 ○車両の貸出 ・地域における支え合い活動として取り組まれる送迎サービスへの貸出
事業実績	○備品の貸出実績：509 件 ○備品購入：ポップコーン機 1 台 ○福祉機器の貸出実績：30 件	

事業名		内 容
事業計画	社会福祉大会 『地域福祉フォーラム』 (市・共同募金会共催)	○社会福祉功労者表彰 ○市民による地域福祉活動の検証と、その必要性や取り組み方法について検討する。 ・「居場所づくり活動、見守り活動、生活支援活動」の実践に向けた検討、意見交換、基調講演、先進事例の報告、パネルディスカッション ○ロビー展の開催(ボランティア活動者・福祉事業所等の活動紹介) ○共同募金の啓発
事業実績	○第10回社会福祉大会(9/20) 参加者数:632人 【記念式典】(社会福祉功労表彰8件・感謝状授与10件) 【地域福祉フォーラム】 ・基調講演『変わりゆく社会情勢。今、そしてこれからの10年、私たちは何をすべきか』 ・パネルディスカッション 『これまでの10年。こらからの10年。～私たちの歩みとこれから～』 【分科会】 ・第1分科会 活動発表会『待った無し!今こそ支え合い活動!～地域お茶の間創造事業と地域支え合いセンター～』 ・第2分科会 ミュージカル劇・講演『権利擁護とは!暮らしを守り・支えるために～成年後見制度の活動を～』 ・第3分科会 講演『認知症の人の声を聞いて、認知症の人たちと必要な場を創る』 ～参加型地域共生まち創り活動 認知症になっても安心して暮らせるまちづくり～ 【ロビー展】設立10周年応援メッセージ 【ブース出展】13団体(市内福祉サービス事業者、民生委員児童委員・お茶の間創造事業、ボランティアグループ他) 【赤い羽根共同募金】啓発パネルの展示	

(2) ボランティア活動の推進(ボランティアセンター)

目 標	支援を必要とする人や地域、サービス事業所などからの声をもとに、ボランティアによる支援ニーズを把握し、必要な事業の企画とボランティアの養成を行うなど、ボランティア活動の推進と活動に関する調整を行います。 制度・サービス等では支援できない生活課題に対し、支援を必要とする人が地域で安心して暮らせるよう、ボランティアによる生活支援が多様なネットワークを築きながら展開されるとともに、その活動に関わるボランティア自身の生きがいにもつなげられるよう取り組みます。	
事業名		内 容
事業計画	ボランティア活動者に関する相談とマッチング業務	○ボランティア活動者の育成・支援 ○活動調整・情報提供
事業実績	○相談件数 622件 ○活動調整件数 274件 ○ボランティア登録 登録者数:1,357人 団体数:68団体 (高齢分野9、子ども分野5、環境分野4、障がい分野3、製作7、音訳5、芸能13、その他2) 個人登録者数:8人	

事業名		内 容
事業計画	【新・重】 地域支え合いセンター 事業	<p>○地域や生活上の課題に対し、ボランティア活動者、市民、各種関係機関、事業者等が協議・検討する場の創設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協議体の運営（資源・サービス開発、支援ネットワークづくり） <p>○関係機関、各種事業、各種調査等と連携した支援ニーズの把握</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取り組み課題に応じた調査の実施 <p>○支援ニーズの集約と活動・サービス・資源等に関する情報の発進（情報収集・発信）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウェブサイトの整備と運用 ・データベースの整備と運用 <p>○生活支援に関する相談と支援調整</p> <p>○住民参加型福祉サービスの仕組みづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社協内プロジェクトの立ち上げと協議体による協議 ・生活支援ボランティア養成講座の開催 <p>○生活課題に取り組む団体等の活動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修会（ボランティアコーディネーション、ファンドレイジング、効果的な広報等）、情報交換会の開催 <p>○企業向け社会貢献活動の啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会貢献活動に関する講座の開催 ・意識調査に基づく啓発資料の作成 ・具体的な活動の場の提供と活動調整
事業実績	<p>○協議体研究会：6回（内部協議を含む）</p> <p>○介護予防ニーズ調査 ケアマネ事業所へアンケート聞き取り実施：8事業所、訪問8件、電話2件</p> <p>○地域応援プロジェクトツナガルー 移動販売</p> <ul style="list-style-type: none"> ・モデル指定事業者：6事業者 ・モデル指定団体：4件 <p>○地域応援プロジェクトツナガルー スゴワザ講座：2回開催 参加者数：32人</p>	
事業名		内 容
事業計画	傾聴ボランティアの 養成・活動支援	<p>○養成講座の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談や話しかけに必要な技術を学ぶ。 ・地域のニーズや状況、社会資源（相談窓口やサービス等）について ・個人情報の取り扱いについて <p>○傾聴ボランティアの活動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定例会の開催（情報交換、活動課題の共有と対応等） ・活動調整（施設、個人） ・相談機関、関係機関との連携 ・スキルアップ研修会の開催
事業実績	<p>○養成講座の開催（開催回数：4回） 参加者：実32人、延べ97人 ＊新規登録者：8人</p> <p>○傾聴ボランティア定例会の開催（12回）</p> <p>○市内デイサービスでの活動：8カ所、延べ106人</p> <p>○個人宅での活動：11件、延べ152人</p>	

事業名		内 容
事業計画	音訳ボランティア の養成 (市委託事業)	○養成講座の開催(初級者編、経験者編) ・音訳ボランティアの育成とスキルアップ ○養成者の活動支援
事業実績	○音訳ボランティア養成講座《初級者編》(全7回) 受講者:6人 音訳ボランティア養成講座《経験者編》の開催(全5回) 受講者:21人 ○音訳ボランティア意見交換会(3/11)参加者:12人	
事業名		内 容
事業計画	音の広報発行事業 (市委託事業)	○市広報や議会だより、社協広報等の録音と発行 (視覚障がい者向け)
事業実績	○年間計画通り、当番制により市広報や議会だより、社協広報等の録音と発行を行った。 発行回数:32回、利用者:5人 (市広報:18回、議会だより:4回、社協広報:4回)	
事業名		内 容
事業計画	情報提供	○ボランティア情報の整理と充実、提供手段の開発、支援情報・ボランティア情報の発信 ・ボランティアセンターパンフレット(ボランティアガイドブックを含む)の作成 ・支援メニューガイドの作成 ・サテライト(掲示板等)の活用 ・ホームページの充実(SNSの活用等)
事業実績	○ホームページ、フェイスブック、ブログによる講座・ボランティア募集などの情報発信 (212件)	

(3) 福祉学習・啓発

目 標	福祉学習や研修会、実際の活動を通じて、一人ひとりの人権の尊重や支え合い活動の必要性を啓発し、小地域福祉活動やボランティア活動など「支え合い活動」の活性化を図ります。 また、地域の支援や福祉サービス等を適切に利用するなど「受援力」が高められるよう、地域住民に向けた働きかけを行います。	
事業名		内 容
事業計画	福祉教育連絡会議	○福祉教育プログラムの見直し ○連絡会議の開催(学校をはじめ関係機関、福祉活動団体、福祉事業者等の参画を得る) ・情報交換と取り組みの検討 ・福祉教育プログラムの提案
事業実績	○福祉教育連絡会議 各地域1回計4回開催(参加者10人)	

事業名		内 容
事業計画	福祉学習会	<p>○各学校での福祉学習会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者や住民の参加を得る。 ・福祉教育プログラムにそった学習の提案 (人権学習、認知症や障がいに対する理解、ボランティア活動に関する取り組み、等) <p>○福祉学習サポーター養成講座の開催</p>
事業実績		<p>○市内小中学校 11 校で、延べ 25 回の学習会を開催した。</p> <p>【河南小学校 3 年生】(2 回) サロンに関する講演、インスタントシニア体験、枝折サロン体験</p> <p>【柏原小学校 4 年生】(2 回) アイマスク、車椅子体験、ボランティアによる手話、点字学習</p> <p>【米原小学校 4 年生】(1 回) 車いす・アイマスク体験</p> <p>【河南小学校 4 年生】(1 回) 福祉、優しいまちについて</p> <p>【坂田小学校 4 年生】(1 回) アイマスク、車椅子体験、ボランティアによる手話、点字学習</p> <p>【息長小学校 4 年生】(4 回) アイマスク、車椅子体験、ボランティアによる手話、点字学習、 当事者(だんない)による講演、デイサービス事業所との交流</p> <p>【息長小学校 5 年生】(1 回) 認知症キャラバンメイトによる学習会</p> <p>【伊吹小学校 5 年生】(1 回) インスタントシニア体験</p> <p>【春照小学校 6 年生】(4 回) ボランティア体験</p> <p>【伊吹山中 1 年生】(1 回) インスタントシニア体験</p> <p>【双葉中学校 1 年生】(4 回) アイマスク、車椅子体験、キャラバンメイトによる認知症学習会、ボ ランティアによる手話、点字学習</p> <p>【河南中学校 3 年生】(2 回) インスタントシニア体験、福祉体験学習</p> <p>【大東中学校 1 年生】(1 回) 老人クラブ代表者による講演</p> <p>○健康推進員養成講座におけるボランティア学習の実施。(1 回)</p>
事業名		内 容
事業計画	福祉体験学習の受け入れ	<p>○本会各福祉拠点を活用した福祉体験やボランティア体験の受け入れ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各事業からのメニューの集約と、学校や地域への提案 <p>○市内福祉事業者による福祉体験の受け入れ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各事業所からの活動メニューの集約と学校、地域への提案
事業実績		<p>○市内小中学校で 4 校、市内福祉事業所に延べ 27 回受け入れを依頼・調整した。</p> <p>実施者：春照小学校、河南中学校、伊吹山中中学校 3 年生、米原中学校 3 年生</p> <p>事業所：愛らんど、ゆめホール、きらめき、はびろ、のとせ、うかの、いをぎ、ひだまり、やす らぎハウス、ラウンド多和田、千寿会、山東デイ、薫風会、ファミリーケア、デイサー ビスセンター鈴の音、彦根市デイサービスセンターきらら、咲くらデイサービスセンタ ー、ほおずき、ぽぽハウス、ワークスさかた</p>

事業名		内 容
事業計画	出前講座	○地域への働きかけと講座の開催（日々の暮らしや介護に役立つ情報を届け、講座を通じて福祉のまちづくりについて考える。）
事業実績	○開催回数：80 回 受講者：2,095 人 ・いつやるの？今でしょ！介護予防（45 件） ・暮らし方ノート（7 件） ・サロンで活用できるレクレーション（13 件） ・ストップ！悪質商法（2 件） ・まるわかり介護保険（3 件） ・災害にあわないまちづくり（2 件） ・みんなで支えよう～認知症を理解する～（8 件）	
事業名		内 容
事業計画	平和祈念式典	○米原市・遺族会との合同事業 ・米原市が非核・平和都市宣言のまちであることを啓発する。
事業実績	○遺族会、米原市との 3 者共催にて開催 実施にあたり公募委員を交えた検討委員会により内容、進行を協議した。 開催（8/8） 参加者数：約 400 人	

（４）福祉介護人材の育成

目 標	地域の支え合いや生活支援サービスの担い手の育成をめざすとともに、質の高い介護人材が、市内の事業所に安定的に確保されるよう、社会福祉法人や介護事業所等と協働して、福祉・介護人材の育成に取り組みます。	
事業名		内 容
事業計画	キャラバンメイトの養成 （市委託事業）	養成講座の開催 ・認知症の正しい理解、本人家族などへの支援について ○定例会の開催 ・活動状況についての意見交換 ・サポーター養成講座の企画 ・地域への啓発活動 ○フォローアップ研修会の開催
事業実績	○養成講座（9/10） 受講者 52 人（内：米原市民 18 人） ※27 年度末登録者数 162 人 ○定例会：毎月実施 11 回実施 ○キャラバンメイト勉強会「これまで認知症に関わってきて思うこと」（8/15）参加者 15 人 ○フォローアップ研修（3/18）「認知症初期集中支援からみた認知症の方への関わりについて」・メイト意見交換 参加者 22 人 ○県外研修（行先：藤井寺親父パーティー）参加 12 人	

事業名		内 容
事業計画	認知症サポーター の養成 (市委託事業)	○養成講座の開催 ・学校(児童、生徒)向け講座の企画、実施 ・企業向け講座の企画、実施(対応方法のロールプレイ) ○徘徊見守り模擬訓練の企画、提案、実施支援
事業実績	○サポーター養成講座: 14 回 養成人数: 367 人 累計: 4,973 人 ・フタバヤ(9 人) 〃 息長郵便局(32 人・19 人・4 人) ・市内セブンイレブン各店(10 人) 〃 NPO 法人ひだまり(9 人) ・社会福祉法人ひだまり(11 人) 〃 西山サロン(17 人) ・ケアセンターいぶき(40 人) 〃 世継サロン(40 人) ・息長小学校5年生(29 人) 〃 双葉中学校1年生(126 人) ・放課後児童クラブげんキッズ息長(41 人)	
事業名		内 容
事業計画	福祉現場での 実習受け入れ	○福祉専門職養成のための実習受け入れ ・実習の調整(市内各福祉現場)
事業実績	○受入れ人数 計 29 人 ・教職課程実習: 京都外国語大学 1 人(ゆめホール) 同志社大学 1 人(かせの) ・福祉現場実習: 彦根総合高校 1 人(のとせ) 介護・福祉人材センター1 人(うかの)、 ケアセンター医学部生実習 2 人(愛らんど)、レイカディア大学 2 人(ほおずき) ・社会福祉士実習: 龍谷大学 1 人(うかの)、龍谷大学 2 人(ゆめ) ・施設研修: 青祥会 9 人(きらめき)	
事業名		内 容
事業計画	【重】 介護職員初任者研修	○介護に関する基本姿勢や基礎・基本知識を身につけて、意欲をもって介護の仕事に従事できる人材の育成を図り、地域の福祉力を高めるために介護事業所等と協働して研修会を開催する。
事業実績	○米原市内の介護サービス事業所(8 事業所)と米原市の協力を得て、7 月 22 日より12 月 13 日までの 24 日間の日程で開催。 ・受講者: 25 人 〃 修了者: 25 人 ・市内事業所による就業プレゼン会の実施 参加事業所: 8 事業所	
事業名		内 容
事業計画	介護職員初任者研修修了者 フォローアップ研修	○平成 26 年度介護職員初任者研修修了者に対して、フォローアップ研修を実施する。
事業実績	・昨年度の介護職員初任者研修修了者に対するフォローアップ研修を、MTR40(米原多職種連携の会)と共同で開催。 「認知症当事者と家族の思い・人の魅力を引き出すケア」(4/12) 参加者 9 人 ・過去の初任者研修修了者へ追跡アンケート調査の実施 回答 80 人中 33 人	

3. 暮らしを支える活動

(1) 権利擁護

目 標	<p>認知症や知的障がい、精神障がいなどにより判断能力が十分でない方などへの支援を行い、地域で安心してその人らしく生活できるよう支援します。</p> <p>また、行政や関係機関、事業所などと連携して多様な権利擁護ニーズへの取り組みを進めます。</p>	
事業名		内 容
事業計画	<p>【新】 権利擁護センター (一部市委託事業)</p>	<p>○成年後見制度・虐待等の相談窓口 成年後見制度や虐待のほか権利擁護全般に関するあらゆる相談に応じる。 ・なんでも相談会の開催</p> <p>○成年後見申立支援 親族等の申し立て支援等を行い、制度の利用促進を図る。</p> <p>○権利擁護に関する普及・啓発 市民ならびに事業所・関係機関等に権利擁護に関する制度の普及・啓発活動を行う。</p> <p>○後見人等支援 親族後見人のほか、第三者後見人が、適切な後見活動ができるよう相談支援や研修の場の提供を行う。</p> <p>○関係機関のネットワーク構築 権利擁護に関する取り組みの普及や連携・調整を行う。</p> <p>○意思表示のための「暮らし方ノート」の普及・啓発</p> <p>○地域福祉権利擁護事業 ・暮らし全体のアセスメントと定期的なモニタリング・支援計画の見直しを行い、生活目標（支援目標）を共有したうえで認知症や障がいのある人への相談・生活支援を行う。 ・福祉サービスの利用援助 ・日常の金銭管理 ・書類等の預かり ・利用者交流事業 日頃、地域や社会との交流が少ない人を対象に交流の場を設定し、楽しく過ごしてもらうとともに、思いや悩みを共有する場を提供する。</p> <p>○法人後見事業 地域福祉権利擁護事業からの移行や随時対応が必要な人のほか、適切な後見人が見つからない場合などを対象に後見等を受任する。</p>
事業実績	<p>【成年後見サポート・啓発等業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・権利擁護センター：7月開所（運営開始） ・権利擁護センター運営委員会：2回 ・成年後見制度の学習会：2回 ・社会福祉大会分科会（9/20）参加者：92人 ・受任者交流会（3/16） ・親族申立ての支援5件、相談等 ・なんでも相談会（1/23）相談：14組 <p>【暮らし方ノートの普及啓発】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各单位老クにて説明 ・サロンや老人クラブ等にて出前講座等（8回 167人） ・暮らし方ノート講座の開催 10/24 8人 	

事業実績	【地域福祉権利擁護事業】 ・契約件数80件（新規契約26件、終了2件） ・利用者交流事業の開催 1/17 19人 ・モニタリング、支援計画書の作成						
	【法人後見事業】 ・受任件数5件（新規受任0件） ・モニタリング、支援計画書の作成						
	【地域福祉権利擁護事業】 (単位：件)						
	実 績	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計	前年度
	相談件数	1,565	2,679	1,084	123	5,451	4,279
	新規契約件数	14	7	5	0	26	12
	終了件数	2	0	0	0	2	12
	3月末契約数	25	36	16	3	80	56
	【法人後見事業】 (単位：件)						
	実 績	後見		保佐	補助	合計	前年度
	新規件数	0		0	0	0	3
	終了件数	0		0	0	0	0
	後見等受任件数（平成28年3月末現在）	2		2	1	5	5
	相談・支援回数	53		386	91	530	461

（2）介護保険事業

目 標	要介護者が在宅で暮らし続けられるように、本人の持っている能力を最大限生かし、本人の能力を取り戻せるケアをめざして、医療・福祉関係機関や地域の支え合い活動との連携を常に取りながら介護実践をしていきます。 また、その取り組みを市内事業所と共有する場を研修会等で行い、米原市内の介護サービスの質の向上を図り、介護を必要とする人やその家族の満足度が高まるよう努めます。	
	事業名	内 容
事業計画	通所介護事業	各事業所が特色を出しながら、地域に密着した事業展開を行う。 ○利用者の自立を促進するためのケアの取り組み強化（施設環境等コンサルティング事業の実施） ○自立支援に向けた介護 ○運動機能の維持・向上に向けた取り組み ○地域交流事業の実施 ○気づきメモの活用による、事業の見直し、地域のニーズの発見、新たなサービスの検討 ○24時間安心して利用できるサービスの提供 （レスパイトケアの推進：地域なじみ安心事業、時間延長） ○職場体験や、人材養成のための実習受け入れ ○災害時における拠点としての役割実施、地域連携 ○介護予防（脳・身体機能の活性）のための出前講座の実施 ○各事業所における住民相談窓口の強化

事業計画	通所介護事業 (通常規模型)	○医療依存度の高い利用者を受け入れるための専門的介護や基本的な医療ケアを充実させる。 ○広い空間を利用した個別機能訓練、日常生活動作訓練を充実させる。 ○重度利用者が継続して利用できる設備（特浴機、介護ベッド等）を充実させ、状態が変化しても、利用し続けられるケアを提供する。												
事業名		内 容												
事業計画	デイサービスセンター 愛らんど	○専門的な介護や基礎的な医療ケアを充実させ、医療依存度や介護度の高い利用者が、在宅での生活を継続できるよう支援を行う。 ○利用者の状況把握、介助、対応方法について職員間で周知徹底する。外部研修への参加と内部研修、勉強会の実施。 ○毎月、意見箱を確認。月例ミーティングでニーズに基づく活動および、サービス内容の実施。 ○伊吹山中学校生徒との交流（年間通して）、クリスマス会、餅つき、味噌作りの開催 ○運営推進会議の開催（年2回） ○愛らんど通信の発行（毎月）												
事業実績	○稼働日数：311日 ○実利用者数：83人 ○延べ利用者数：5,986人 ○一日平均利用者数：19.24人 ○平均介護度：2.3 ○医療依存度・介護度の高い方の受け入れ ・在宅酸素（1人）、胃瘻（1人）、人工肛門（1人）、インスリン接種（1人） ・要介護4（13人）、要介護5（5人）、認知症高齢者日常生活自立度Ⅲa以上（35人） ○出前講座派遣 4回（藤川、大清水、高番、顔戸） ○レスパイトデイの実施 1回：利用5人 ○地域交流事業 7回 ・愛らんど夏祭り													

事業名		内 容												
事業計画	デイサービスセンター ゆめホール	○介護や医療ケアの知識・観察力・技術力を高めると共に、高齢者の心身の特徴と疾患を正しく理解し、医療依存度や介護度の高い利用者の支援を行う。 ○利用者それぞれの能力に応じた生活リハ、認知症リハ等、脳・身体機能訓練を実施し、在宅での生活が継続できるよう支援を行う。 ○内部研修を自発的に行う。また、内外部研修に積極的に参加し、職員間で勉強会を行い周知徹底する。 ○地域交流事業への参加。介護予防（脳・身体機能の活性）のための出前講座を提供する。 ○地域交流事業の実施：夏祭り、ボランティア交流会、河南認定こども園・醒ヶ井保育園との交流（年間通して）、地域住民との餅つき大会の開催 ○ゆめホール通信の発行（年2回） ○運勢推進会議の開催（年2回）												
事業実績	○稼働日数：260 日 ○実利用者数：38 人 ○延べ利用者数人：2,959 人 ○一日平均利用者数：11.4 人 ○平均介護度：2.5 ○利用者が選択できる活動メニューの実施（おはぎ作り、木工作業、パン作り、手芸、ネイル・化粧等） ○買い物できるデイの実施：2 回 ○地域交流事業：4 回（醒井保育園 3 回、ゆめホールふれあいまつり 11/23） ○福祉懇談会への出席：2 回（下丹生、上丹生） ○出前講座：2 回（枝折） ○福祉体験学習の受入 ・ 河南中学校「福祉体験学習」：4 人 ・ びわこ学院大学「ボランティア学習」 ・ 米原中学校「福祉ボランティア体験学習」 ・ 龍谷大学生自習受け入れ ○運営推進会議：3 回 ○消防避難訓練（デイサービス利用者の参加）：2 回 													

事業実績	○稼働日数：311 日 ○実利用者数：66 人 ○延べ利用者数：6,449 人 ○一日平均利用者数：20.74 人 ○平均介護度：2.52 ○地域交流事業 ・認知症カフェ 実施7回 参加者：34 人 ・米原幼稚園との交流（2 回） ・きらめき健康まつり（10/18）参加者 100 人（ウォークラリー：30 人） ・もちつき大会（1/23） ○滋賀県社会福祉学会へ参加：「画一的なデイサービスの環境を改善する」と題して、利用者の自立支援の取組みを発表 ○福祉懇談会への出席：5 回（下多良、米原西、米原、筑摩、朝妻） ○出前講座：7 回（梅ヶ原、米原、上多良、下多良、筑摩、悠々の館） ○福祉体験学習の受入：米原中学校「福祉ボランティア体験学習」 ○運営推進会議：3 回 ○消防避難訓練（デイサービス利用者も参加）：2 回 <div style="text-align: right;">（単位：人）</div>													
	実績	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
	のべ利用者数	507	571	558	577	553	554	552	519	527	473	503	555	6,449
	前年度	477	528	530	612	569	592	586	559	568	429	476	543	6,469
	事業名		内 容											
事業計画	通所介護事業 （小規模型）		○少人数で家庭のような雰囲気の中で、利用者一人ひとりにあった入浴・食事・送迎などの支援や季節にあわせた行事等のサービス提供を行う。 ○小規模デイサービスの地域密着型サービスへの移行検討											
事業名		内 容												
事業計画	あったかほーむ かせの		○生きがいをもて元気になるデイサービスの実施 ・自分のしたいことが出来るよう選択メニューを取り入れ、自然な形で機能訓練を行い出来る事を維持していく。 ○地域との連携を図り、拠点を知ってもらう。 ○地域交流事業の実施：長岡保育園と七夕交流会・夏祭り・ボランティア交流会・おしゃべり広場の開催 ○運営推進会議の開催											
事業実績	○稼働日数：260 日 ○実利用者数：18 人 ○延べ利用者数：1,932 人 ○一日平均利用者数：7.42 人 ○平均介護度：1.9 ○出前講座派遣 2 回（長久寺自治会徘徊訓練、夫馬サロン） ○地域交流事業 3 回 ・長岡保育園との七夕交流会（7/3） ・かせの夏祭り（7/20）参加者：50 人 ・ボランティア交流会（12/22）参加者：26 人 ○かせのおしゃべり広場の開催（毎月 1 回：平均 5～6 人参加） ○消防避難訓練：2 回 <div style="text-align: right;">（単位：人）</div>													
	実績	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
	のべ利用者数	128	152	170	171	162	171	178	154	153	150	158	185	1,932
	前年度	177	184	173	175	142	157	153	134	144	123	125	141	1,828
	事業名		内 容											

事業名			内 容											
事業計画	東部デイサービスセンターはびろ		○自立支援にむけての活動メニューの提供 ○子育て支援事業の充実 ○サロン等の見学の受け入れと交流 ○重度利用者への対応 ○地域交流事業の実施：はびろ喫茶店（年4回）・やいとまつりへの協力・地域のこどもとの交流、地域住民やボランティアとの交流 ○運営推進会議の開催											
事業実績	○稼働日数：260 日 ○実利用者数：23 人 ○延べ利用者数：1,433 人 ○一日平均利用者数：5.51 人 ○平均介護度：1.78 ○出前講座：1 回（柏原自治会健康まつり） ○福祉体験受け入れ（10/26）米原中学校（3 人） ○地域交流事業 ・やいとまつりへの協力（7/25～26 利用者の描いた絵を街明かり事業で展示） ・はびろ喫茶 4 回 ・昔のおもちゃ作り体験（参加：小学生 7 人） ・子育て支援事業の実施：4 回 ※未就園児の家庭とデイサービス利用者との交流活動） ○消防避難訓練：1 回													
	（単位：人）													
	実績	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
	のべ利用者数	126	111	110	115	112	117	133	132	128	100	119	130	1,433
	前年度	130	119	109	131	121	121	134	116	118	91	99	131	1,420
事業名			内 容											
事業計画	デイサービスセンター 寄ろ家うかの		○地域と共同した事業を展開（保育園、小学校、地域との交流） ○体操やデュアルタスクの実施による機能低下の予防・維持・向上を目的と支援の実施 ○口腔ケアの実施と充実 ○自治会・福祉会と連携した災害時等支援体制の検討 ○広報誌などでの情報発信 ○地域交流（七夕まつり・宇賀野自治会事業への参加・宇賀野サロン『芋煮会』・ほおずき喫茶・サロンボランティア・作業ボランティアとの交流・子育てサロン）を通して自治会の拠点としての事業実施 ○運営推進会議の開催											
事業実績	○稼働日数：311 日 ○実利用者数：23 人 ○延べ利用者数：2,499 人 ○一日平均利用者数：8.0 人 ○平均介護度：2.1 ○地域交流事業 ・子育てサロン：イチゴ狩り（5/15）参加者：4 組 8 人 ・七夕まつり（7/4）参加者：約 100 人 ・軽作業ボランティア、園芸ボランティア（12 回） ・保育園との交流会（チャイルドハウス近江：イチゴ狩り（5/14.15）、さつま芋ほり（10/9）、おうみ認定こども園：交流会（1/13）利用者 2 人参加）													

事業実績	・宇賀野自治会合同サロンへの参加：2回（花見、焼き芋＆芋煮会：住民約30人、ボランティア約10人） ○地域行事への参加：大川清掃4回 ○福祉懇談会への出席：2回 宇賀野自治会 ○出前講座：4回（宇賀野2回、サンライズ近江、健康推進委員） ○消防避難訓練：2回 ○貸館：8件 ○子ども一時預かり：2件 <div>(単位：人)</div>													
	実績	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	のべ利用者数	198	219	206	199	188	192	208	216	216	197	221	239	2,499
	前年度	149	153	145	169	159	166	188	187	194	184	192	208	2,094
事業名				内 容										
事業計画	デイサービスセンター 行こ家のとせ			○利用者がやりがいを感じ楽しく取り組めるレクの実施 ○利用者の嗜好、趣味、得意、不得意を考慮した支援 ○利用者の機能維持・向上を目的とした機能訓練 ○いきいき館を活用して筋力強化を図る ○一日の中で筋力強化のメニューを取り入れる ○運営推進会議の開催（年2回） ○のとせ通信の発行（年2回） ○認知症の方が解りやすく動きやすい空間作り										
事業実績	○稼働日数：311日 ○実利用者数：24人 ○延べ利用者数：2,375人 ○一日平均利用者数：7.63人 ○平均介護度：2.2 ○地域交流事業 ・息長小学校相撲大会（5/15）参加者：7人 ・施設見学：息長小学校（5/19）：児童他36人 ・能登瀬自治会文化祭へ参加（10/3）利用者8人出展 ・秋の収穫祭（10/10）利用者7人、来場者50人 ・認定こども園との交流会参加（12/17）利用者7人 ○運営推進会議：3回（6/12、9/10、3/17） ○福祉懇談会への出席 4回（能登瀬3回、多和田） ○出前講座：7回（能登瀬自治会サロン・ハートフルフォーラム、顔戸自治会女性部サロン、西円寺サロン、サンライズ近江サロン、能登瀬お茶の間クラブ、能登瀬お茶の間クラブ） ○消防避難訓練：2回 <div>(単位：人)</div>													
	実績	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	のべ利用者数	202	202	214	214	208	201	193	194	194	181	185	187	2,375
	前年度	228	246	217	230	204	213	212	205	191	183	177	185	2,491

事業名		内 容																																																				
事業計画	北部デイサービスセンターきたで～	○誰もが安心して利用できる専門的な支援の提供 ・家族支援への対応 ・緊急受け入れ ○地域とのつながりを大切にしたデイサービスの提供 ・生きがいもてるデイサービスの実施（生活史・地域の特性をみる） ・地域との連携（地域の地蔵様への前掛け、学校への雑巾等を配布） ○地域の暮らしを継続できるように地域づくりのコーディネートをする ・自宅訪問 ・相談受付 ○拠点の活動の周知 ・サロンへの啓発活動 ○地域交流事業の実施 ・クリスマス会、伊吹小学校児童との交流 ○運営推進会議の開催																																																				
	事業実績	○稼働日数：259 日 ○実利用者数：21 人 ○延べ利用者数：1,789 人 ○一日平均利用者数：6.9 人 ○平均介護度：2.2 ○地域交流事業 ・きたで～夏まつりの開催（8/5）参加者：18 人 ・伊吹小学校 雑巾配布 80 枚 ・お地蔵さんの前掛け縫いと配布（8 月）82 枚作成、北部 8 集落に各 10 枚を配布） ・きたで～クリスマス会（12/19）参加者：19 人 ○出前講座：4 回（上板並サロン、下板並サロン、上板並サロン、藤川サロン） ○福祉懇談会への出席：2 回（曲谷） ○消防避難訓練（3/30） ○利用者宅訪問（3/21） <div style="text-align: right;">（単位：人）</div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>実績</th> <th>4 月</th> <th>5 月</th> <th>6 月</th> <th>7 月</th> <th>8 月</th> <th>9 月</th> <th>10 月</th> <th>11 月</th> <th>12 月</th> <th>1 月</th> <th>2 月</th> <th>3 月</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>のべ利用者数</td> <td>157</td> <td>177</td> <td>185</td> <td>184</td> <td>163</td> <td>155</td> <td>162</td> <td>153</td> <td>130</td> <td>99</td> <td>101</td> <td>123</td> <td>1,789</td> </tr> <tr> <td>前年度</td> <td>158</td> <td>144</td> <td>149</td> <td>156</td> <td>143</td> <td>153</td> <td>146</td> <td>125</td> <td>129</td> <td>89</td> <td>86</td> <td>121</td> <td>1,599</td> </tr> </tbody> </table>												実績	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計	のべ利用者数	157	177	185	184	163	155	162	153	130	99	101	123	1,789	前年度	158	144	149	156	143	153	146	125	129	89	86	121
実績	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計																																									
のべ利用者数	157	177	185	184	163	155	162	153	130	99	101	123	1,789																																									
前年度	158	144	149	156	143	153	146	125	129	89	86	121	1,599																																									
事業名		内 容																																																				
事業計画	訪問介護事業	○誰もが住み慣れた地域で安心して在宅生活が続けられるよう、介護保険での身体介護・家事援助のサービスを提供する。また既存の制度やサービスでは対応できない内容について、日常生活支援総合事業や制度外ヘルプサービスの検討・実施をする。																																																				
	ヘルパーステーション 山東伊吹	○米原と近江の統合の準備 ・サービスの質の向上に向けての研修強化 ○気づきメモの充実 ・気づきメモ活用によるニーズ把握 ・課題の整理、他機関との連携、新たな制度の提案																																																				
	ヘルパーステーション 近江	○制度外ヘルプサービスの実施 ・ふれあいよりそいサービスの実施 ・制度外ヘルプサービスや日常生活支援総合事業の検討・実施																																																				
	ヘルパーステーション 米原	○緊急時 24 時間対応 ○家族介護支援・地域交流 （家族介護者の集いへの支援・出前講座）																																																				

事業実績	○研修会の開催：「訪問介護事業所における記録の書き方」（7/17）＊他事業所職員への公開 ○外部研修への参加（山東伊吹：16件、米原：9件、近江：7件） ○出前講座：18回 【山東伊吹】7回（藤川、伊吹、村居田、須川、烏脇、万願寺、曲谷） 【近江】9回（顔戸3回、サンライズ2回、西円寺、寺倉、母の郷、近江日赤奉仕団） 【米原】2回（上多良、ゆうゆうの館） ○男性のためのいきいき料理教室への派遣 【近江】11回（寺倉、顔戸、舟崎・高溝、長沢、西円寺、飯、宇賀野、能登瀬、箕浦） ○ほっとちょこ訪問【山東伊吹】3件 ○ふれあいよりそいサービス（制度外サービス）：7件 【米原】5件（送迎支援2件、院内見守り支援2件、買い物支援1件） 【近江】2件（冠婚葬祭への参加支援2件） <div>(単位：時間)</div>													
	のべ派遣時間	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	山東伊吹	572	576	591	543	528	486	510	483	446	428	394	466	6,023
	近江	709	738	702	737	665	560	420	363	365	368	357	362	6,346
	米原	486	401	401	413	436	439	471	439	445	438	412	345	5,126
	合計	1,767	1,715	1,694	1,693	1,629	1,485	1,401	1,285	1,256	1,234	1,163	1,173	17,495
	前年度	2,016	2,068	1,885	1,824	2,211	2,352	2,067	1,840	1,714	1,444	1,298	1,488	22,207
事業名				内 容										
事業計画	小規模多機能型 居宅介護事業			○利用者が住み慣れた地域での生活を継続できるよう、地域住民との交流や地域活動への参加を図りつつ、利用者の心身の状況・希望・環境等をふまえて通い・訪問・宿泊サービスを柔軟に組み合わせることにより地域での暮らしを支援する。										
	いをぎの家			○事業所の活動の周知 ・広報誌の発行（年4回） ・重度化への対応とターミナルケアへの理解を深める ・いをぎの家サロンを開催し、住民の拠点としての活用を推進（年4回） ・運営推進会議を活かし、各利用者の個別支援や生きがいが作れるサービスの提供 ・環境整備に取り組み、利用者の認知症の進行予防と自立した生活の支援 ○事業者連協、小規模の集い等へ参加 ・地域との連携の状況など情報交換を行う。 ・他施設との連携による利用者居住地域の事業を把握。 ○介護講座（出前講座）等の開催 ・ふれあいサロンの活動支援と相談活動										
事業実績	○実稼働日数：365日 ○1日平均総延べ人数：7.9人 ○平均介護度：2.3 ○地域交流事業 ・いをぎの家サロン「みんなおいで」：2回（8/2参加者約60人、2/27参加者約50人） ・岩脇サロンに参加：2回（8/2、11/8） ・ちょこっと相談所開設（10/17）													

事業実績	○福祉懇談会への出席：2回（岩脇、西円寺） ○自治会事業への協力：9回 ○広報発行：3回（7月、10月、2月）																○出前講座：2回（岩脇、高溝） ○運営推進会議：6回 ○事業者協議会への参加：10回																(単位：人)	
	実績		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度																		
	登録者数		7	8	8	8	8	10	10	10	10	10	11	14	114	92																		
	のべ利用者	通い	116	122	128	133	136	160	179	172	171	148	169	193	1827	1,431																		
		訪問	45	51	52	52	51	83	78	88	85	86	97	144	912	253																		
		宿泊	5	7	7	10	9	10	27	16	8	9	9	9	126	93																		
	体験利用		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0																		
事業名				内 容																														
事業計画	居宅介護支援事業				要支援・要介護 認定を受けた人からの相談を受け、居宅サービス計画（ケアプラン）を作成し、他の介護サービス事業者との連絡、調整等を行う。																													
	ケアプランセンター 山東伊吹				○介護・福祉、医療やその他の生活支援サービス、家族、地域の支えあい活動やボランティア活動等を総合的にマネジメントする。 ・ケアマネ通信等の発行による支え合いネットワークの必要性の啓発																													
	ケアプランセンター 米原近江				○相談支援者の連携を強化し、関係機関と地域のネットワーク化を図る。 ・絆バトンの普及啓発、災害時要援護者支援体制の構築 ○介護者 OB 会の開催																													
事業実績	○社協多職種事例検討会の開催 2回 ○介護経験者家族への声かけ見守り訪問と交流会 ・声かけ見守り訪問 20人 ・交流会参加者 3人																(単位：件)																	
	給付管理		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計																			
	山東伊吹		108	94	97	95	92	94	97	92	93	85	86	85	1,118																			
	米原近江		138	142	142	143	137	138	138	133	125	118	119	125	1,598																			
	合計		246	236	239	238	229	232	235	225	218	203	205	210	2,716																			
	前年度		298	300	311	302	292	292	288	277	277	255	245	247	3,384																			

(3) 障がい者福祉サービス

目 標		障がいのある人が、地域社会の一員として、地域で働き、暮らしていけるよう、関係機関と連携しながら、生活支援や就労支援に取り組みます。													
事業名		内 容													
事業計画	【新】 障がい者相談支援 センター ほたる (一部米原市・長浜市委託事業)	障がい者（児）とその家族の方の地域での生活を支援するため、福祉サービスの利用や各種制度の活用、生活上の相談支援を行う。 また、サービス等利用計画の作成や継続的な評価を行い、自立した日常生活・社会生活を営むことができるよう支援する。													
	○障がい者相談支援センターほたる開所 ○27年度に相談支援を利用した障害者数 ・一般相談：31人 ・計画相談：障害者65人、障害児6人 ○主な支援（年間延べ回数） ・訪問：755回 ・来所相談：65回 ・同行支援：28回 ・電話相談：1,084回 ・個別支援会議：53回 ・その他（事業所連携等）：922回 ○ あかり食堂（おとな食堂事業） 調理実習（1/10）参加者：利用者等 13人 <div style="text-align: right;">（単位：件）</div>														
事業実績	実績 (延べ件数)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
	計画	0	2	5	8	7	6	8	4	12	11	6	15	84	
	モリツグ	1	0	2	1	1	0	2	3	3	2	4	1	20	
	合計	1	2	7	9	8	6	10	7	15	13	10	16	104	
	事業人		内 容												
事業計画	居宅介護事業（障がい者 ホームヘルプサービス）	住み慣れた地域でいつまでも自立した生活ができるように身体介護や日常生活の援助を行う。													
	支援センター山東伊吹 支援センター近江 支援センター米原	○米原と近江の統合の準備 ○障がい者相談センターや地域などと連携し、障がいに応じた専門的な支援を行う。 ○障がいに対するケアの専門的知識を高める為に研修の強化を図る。 ○家族介護支援・地域交流													
事業実績	○研修会の開催「障がいのある方の虐待防止」＊他事業所職員への公開 ○障害者相談支援センターほたと連携のもと支援を実施した。 ・サービス担当者会議への参加 4件 ○外部研修への参加（同行援護従事者研修・行動援護従事者研修・強度行動障害者支援者研修・精神保健医療福祉研修） <div style="text-align: right;">（単位：時間）</div>														
	のべ派遣時間	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
	山東伊吹	164	151	168	212	202	200	233	212	198	168.5	200	208	2,317	
	近江	97	94	136	149	148	143	133	140	156	166	179	186	1,727	
	米原	129	133	136	110	133	114	163	128	147	158	117	137	1,605	
	合計	390	378	440	471	483	457	529	480	501	492.5	496	531	5,649	
	前年度	495.4	519.3	436.9	486.3	378.3	440.3	472.3	442.9	349.8	335.2	352.2	387.7	5,097	

事業名		内 容	
事業計画	就労継続支援 B型事業	リサイクルショップや喫茶、駄菓子、花苗などの販売、企業内就労、下請け作業などを通して、利用者の就労の機会や生産活動の機会を提供するとともに就労支援や社会参加を進める。	
	ほおずき作業所	○障がい者が主体的に関わる地域の拠点づくり。 ・運営推進会議の開催 ・ほおずき市の開催（4月25日） ・売上アップ委員会の充実 ・移動販売（日用品含む）による買い物支援の拡大 ・ボランティアの養成講座開催 ・市民向け各イベントの開催 ・生活困窮者などの受け入れ検討 ○地域活動への参加や新しい作業分野開発の検討 ○適切な生活形態を考慮した移行支援（一般就労等） ○企業内就労（施設外就労）の推進 ○地域雇用創出の検討 ○企業などへの受け入れの働きかけ	
事業実績	○第10回ほおずき市（4/25） 来客者数：延べ1,300人以上 参加団体：9団体 ○第2回もったいない市（11/1）来客者数：延べ300人以上 出店：8ブース ○施設外就労（行政、企業に出向いての作業：128回） ○出前喫茶：14回 ○移動販売：91回 ○リメイク教室：3回 ※地域のサポーターの協力により実施 ○音楽療法教室：3回 ※福祉拠点を活用した取り組み ○売上アップ委員会の開催と近隣清掃（毎月1回・12回） ○共同作業日の開催（9/30） ○米原市歳末たすけあい募金配分金事業（1/5） ○運営推進会議：2回（11/25、3/11） ○ほおずき通信の発行：2回（6月、12月）		
	実績		前年度
	開設日数	257日	256日
	利用者実人員	27人	26人
	就職者数	0人	0人
	のべ利用者数	5,446人	5,445人
	施設外就労（企業内作業）	405人	487人
	リメイク教室	35人	37人
	音楽療法	81人	68人
	出前喫茶	366人	191人
	移動販売	91回	88回
	来客者数	延べ10,000人	延べ12,711人
	年間ボランティア活動者数	延べ167人	延べ131人

事業名		内 容												
事業計画	地域生活支援事業	○外出時の同行介助などを行い、障がいのある人の自立した日常生活を支援する。 ・移動支援事業 ○働く場と余暇の場を適切に分離し、障がいのある人の社会性の維持・向上をめざす。												
		○サービス提供内容 重症心身障害児施設への送迎、余暇活動（図書館・カーニバル・買物・映画・ウォーキング等） 登下校・就労施設のバス停までの送迎支援 （単位：時間）												
事業実績	のべ時間数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	山東伊吹	4	2	5	3	3	3	4	3	3	4	4	4	42
	近江	7	7	1	9	4	5	2.5	13.5	12.5	7.5	12.5	13.5	95
	米原	84.5	13.5	59.5	81	81	45.5	36.5	41	60	45.5	39.5	62	649.5
	合計	95.5	22.5	65.5	93	88	53.5	43	57.5	75.5	57	56	79.5	786.5
	前年度	118.5	80.5	84	112.5	62	79.5	90.5	87.5	51.5	52.5	74.5	63.5	957

（４）子育て支援

目 標	親や家族、地域や関係機関が連携しながら、子どもの成長を促す様々な体験や交流・つながりづくりの場を創設するとともに、主体的な活動へ発展するよう支援します。	
	事業名	内 容
事業計画	子育てサークル育成・支援	○子育てサークル育成講座の開催 ・健康推進員や子育て支援センターとの連携 ・既存サークルの情報交換会の開催
事業実績	○健康推進員や地域のボランティアとの連携を図りながら、年2回の『こもち〜ズ広場』を開催し、子育てサークルが2グループ立ち上がった。 ・「春講座（5回シリーズ）」（テーマ：食＝絵本の中のおやつ作り）参加者：7組 15人 ・「秋講座（5回シリーズ）」（テーマ：遊・友・結）参加者：8組 16人	
	事業名	内 容
事業計画	遊びの広場	○各拠点での遊びの広場（子育て中の親同士、子ども同士の交流および情報交換の場）の開催（愛らんどキッズ、おもちゃ図書館、おもちゃであそぼ、親子ふれあい広場）
事業実績	○子育て中の親や子どもの交流、情報交換の場として遊びの広場を開催した。 開催：83回 参加者：延べ848人 ・親子ふれあい広場（68回開催）参加者：延べ363人 ・おもちゃであそぼ（3回開催）参加者：延べ129人 ・愛らんどキッズ（12回開催）参加者：延べ356人	

事業名		内 容
事業計画	孫育て支援	○孫育てサロンの開催 ・祖父母同士の交流、現代における子育て観の共有（おやつ作り、読み聞かせ、スマホ安全教室）
事業実績	○祖父母同士の交流、現代における子育て観を共有する場として孫育てサロンを開催した（3回） 開催日：5/1、5/18、5/29 参加者数：9組、延べ31人 内容：ちまき作り、ケータイ安全教室、読み聞かせ講座	
事業名		内 容
事業計画	子ども一時預かり事業	○家庭や地域の用事、リフレッシュ時の一時預かりを行い、安心して子育てができ、親子がいそいそと生活できるよう支援を行う（寄り家うかのにて実施）
事業実績	○利用件数：延べ 1 件	

（５）放課後児童クラブ

目 標	地域住民や保護者（保護者会）との関わりを深め福祉理解を図るとともに、地域との連携を築きながら児童の健全な育成をめざします。 また、市内の他のクラブとも連携し、共に研修・研鑽を重ね、全体の質の向上をめざします。	
事業名		内 容
事業計画	放課後児童クラブ （市委託事業） げんきッズ坂田 げんきッズ息長	○地域住民、ボランティア、各種団体と協働する事業の企画と実施 ○保護者会との連携強化 ・連絡会議の開催、協働事業の実施 ○行政と連携した研修計画の立案と実施
事業実績	○地域住民、ボランティア、各種団体等との交流事業 ・ボランティアとの交流：バイオ大学生の科学実験、手作り昼食等（7/30、8/6、17、20） ・新春お茶会の実施（息長 4/6） ・行こ家のとせとの交流（息長 7/28、8/3） ・クリスマス会（12/22、25） ・行こ家のとせ利用者ともちつき大会（1/6） ・お別れ遠足（岩脇山登山）（3/29） ○研修会の実施：いじめに関する研修（1/25） ○保護者会と協力し、施設的环境整備に取り組んだ（8/22） ○社会学習：避難訓練（7/24） ・おうみ認定こども園との交流（息長 8/5） ・行こ家のとせ秋の収穫祭参加（10/10） ・シルバー人材センターの会員と手話（1/5） ・新春お茶会の実施（3/28）	

事業実績

げんきッズ坂田 (単位：人)													
実績	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開設日数	24	23	26	26	24	23	26	23	23	23	24	26	291
利用実人員	83	57	54	94	87	54	54	54	68	68	52	74	799
のべ利用者数	978	798	906	1121	1122	729	857	737	772	755	647	835	10,257
前年度のべ利用者数	727	652	717	925	932	680	670	577	677	593	534	726	8,410
げんきッズ息長 (単位：人)													
実績	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開設日数	21	18	22	22	20	19	21	19	19	19	20	22	242
利用実人員	41	27	24	52	53	24	22	19	34	34	18	40	388
のべ利用者数	431	388	444	602	713	366	363	298	341	324	265	381	4,916
前年度のべ利用者数	317	323	341	455	490	320	326	261	318	308	308	421	4,188

(6) ファミリー・サポート・センター事業

事業名		内 容
事業計画	【新】 ファミリー・サポート・センター事業	○サポート会員と利用会員とによる相互援助活動（子どもの預かりおよび送迎等）の推進 ・アドバイザーの配置 ・事業活動の広報、啓発 ・会員相互の援助活動の相談、調整、助言 ・会員の募集、登録および管理 ・サポート会員に対する研修の実施 ・安全対策の確保（マニュアル等の整備） ・子育て支援機関等との連絡調整
		○登録者数：77人（・利用会員38人 ・サポート会員38人 ・両方会員1人） 利用実績：29件 ○サポーター養成講座の実施：2回 受講者19人 ○地域活動における保育実習の実施 ○救急救命講習の実施 ○会員交流会の実施：1回（3月5日）参加14人

(7) 生活困窮者自立支援事業（就労準備支援・家計相談支援）

目 標	生活保護に至る前の段階で、社会的孤立や経済的困窮などの課題を抱える方に対し、自立相談支援（市）に基づく支援として、就労準備支援事業による一般就労までの支援と、家計相談支援による家計再建の支援を行う。	
	事業名	内 容
事業計画	【新】 就労準備支援事業 （市委託）	<p>社協の拠点やサービス事業を活用し、社会体験、就労体験の場を提供するとともに、地域活動とも連携を図り、地域での社会体験の場づくりをすすめる。</p> <p>○生活習慣確立のための支援訪問活動や居場所の提供などにより、生活リズムづくりを支援する。</p> <p>○社会体験・社会参加活動支援 職場でのコミュニケーションが取れるよう、社会体験の場の提供を行い、コミュニケーション能力の向上を支援する。</p> <p>○就労体験・支援 就労体験の場の提供や、就職活動の知識や技法の習得を支援する。</p>
事業実績	<p>○就労準備支援事業の協力事業所として市内事業所へ協力要請、約 10 事業所から内諾を受けた。</p> <p>○プラン作成 3 件（相談回数 117 回）</p> <p>○就労準備支援のための居場所開設・軽作業開始 開所 19 日 （就労準備支援事業対象外の人へも居場所・軽作業を開始：就労準備支援事業と同会場にて提供）</p>	
	事業名	内 容
事業計画	【新】 家計相談支援事業 （市委託）	○債権整理や家計に関する相談助言・支援、貸付のあっせん等を行う。
事業実績	<p>プラン作成 4 件</p> <p>相談回数 106 回</p>	

(8) 生活福祉資金貸付制度・一時援護資金貸付事業

目 標	低所得者や高齢者・障がいのある人等に対し、継続的な相談援助と資金の貸し付けやその他の制度の活用等を通じて、生活の維持・安定、経済的自立に向けた支援を行います。	
	事業名	内 容
事業計画	生活福祉資金貸付制度 （県社協委託・補助）	<p>○民生委員等との連携による相談援助と資金貸付（県社協からの受託）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合支援資金、福祉資金、教育支援資金、不動産担保型生活資金の貸付 <p>○生活困窮者自立支援事業との連携</p>
事業実績	○新規貸付件数：12 件	

事業名		内 容
事業計画	一時援護資金貸付事業	○民生委員等との連携による相談援助と資金貸付 ○生活困窮者自立支援事業との連携
事業実績	フードバンクや他の事業との連携を図りながら、継続的な相談支援を実施。 貸付件数 55 件	

(9) 介護予防事業

目 標	生活習慣（食生活・運動など）改善の啓発を行うとともに、福祉活動拠点との連携による介護予防運動プログラムを実施します。	
事業名		内 容
事業計画	高齢者筋力向上 トレーニング事業 ○近江いきいき健康館 ○きらめきステーション	○筋トレマシンの地域開放（一般住民対象） きらめき：月～土 9:30～16:00 いきいき：月・水・金 9:30～16:00 ○新規利用者に対しての筋トレマシン講習会の開催 きらめき：毎月第3木曜日 13:00～14:00 いきいき：毎月第1水曜日 10:00～12:00 ○体力測定の実施：3 か月ごとの体力測定を評価していく。 ○健康講座の開催：体力測定日に合わせて健康に関する講座を開催。
事業実績	○健康教室：開催6回、延べ106人参加 ・「サルコペニアの予防について」（6/11）参加23人、（9/4）参加13人 ・「生活習慣病について」（8/20）参加14人 ・「転倒予防について」（11/13）参加29人 ・「ヨガ体験」（2/18）参加21人、（3/4）参加10人 ○体力測定：6回、延べ85人参加 ○筋トレ講習会（2会場）：開催24回、79人受講 ○自主トレーニング（2会場）：延べ2,715人参加	

(10) その他の生活支援

目 標	既存の制度やサービスでは支えきれない生活ニーズに対し、新たなサービスを企画・実施し、支援を必要とする人の生きがいを高め、日常の生活を支援します。	
事業名		内 容
事業計画	外出支援サービス事業 （市委託事業）	公共の交通機関が利用できない人を対象に、リフト付き車両（福祉車両）を使用し、医療機関等への送迎を行う。
事業実績	○提供件数：629件 ・高 齢 者：394件 ・障がい者：235件	

事業名		内 容
事業計画	24 時間預かり事業	○なじみ安心事業（※市補助事業） ○緊急預かり事業 ・介護者に緊急事由が生じた場合の介護、預かり
事業実績	利用実績：なし	
事業名		内 容
事業計画	高齢者生きがい バス運行業務 （市委託事業）	高齢者の生きがいづくりのために開催される講座やふれあい交流事業等福祉活動の実施に伴う送迎
事業実績	○利用件数：延べ243件、3,101人 ・サロン活動：85件 1,451人 ・生きがい講座：31件 441人 ・その他の団体（施設利用含む）：127件 1,209人	
事業名		内 容
事業計画	生活困窮者 物資提供事業	制度やサービスを利用するまでの期間や、制度やサービスでは対応できないなどを理由に、生活に困窮している人を対象に、地域で不要になったものを集めるとともに善意銀行の活用により、必要な物資を確保し提供することで地域での生活を支援する。
事業実績	○物資寄付件数：24件 ○善意銀行からの物資調達：42,515円 ○支援回数：支援実人員17人 延べ46回	
事業名		内 容
事業計画	ふれあいよりせい サービス	○制度外サービスの実施 ・既存の制度やサービスでは支えきれない生活上のニーズに対し、サービスを提供することで、その人の生きがいを高め、生活を支援する。 ・職員を派遣し、外出時の支援等、個別のニーズに対応する。
事業実績	【ヘルパーステーション米原】送迎支援：2件、院内見守り支援：2件、買い物同行支援：1件 【ヘルパーステーション近江】冠婚葬祭への参加支援：2件 【権利擁護事業】通院同行：1件	

4. 災害に強いまちづくり活動

(1) 災害支援体制の構築

目 標	<p>災害時の支援活動について協議する場を設定し、それぞれが果たす役割の整理や情報の共有を行います。</p> <p>また、関係機関、福祉事業者等と協働し、地域防災計画に基づく個別避難支援計画の作成に向けた地域の取り組みを支援します。</p> <p>さらに、各事業所が、災害時の利用者の安否やサービス連携について確認し、被災状況に応じたサービスを速やかに提供できる体制を整備します。</p>	
	事業名	内 容
事業計画	<p>【重】 災害時支援の 連携構築</p>	<p>○福祉事業者協議会における災害対策に関する協議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域と事業者との連携および支援調整 ・利用者の安否確認やサービス連携 ・被災状況に応じたサービスの提供方法、サービス再開 <p>○サービス事業所ごとの災害時対応マニュアルの作成</p> <p>○地域における個別避難支援計画の作成支援</p>
事業実績	避難支援体制構築に関する研修 11 件	

(2) 小地域における災害対策支援

目 標	<p>関係機関・団体等と連携・協働し、小地域における災害時要援護者支援体制づくりに向けた支援を行います。特に、災害時における見守り・支え合い活動への参加意識を高めるための取り組みや、見守り・支え合い活動と要援護者情報との整合を図るための取り組み、把握された情報に基づく訓練の実施や体制および活動の点検・見直しに関する取り組みについて、具体的な方策の提案を行います。</p> <p>また、災害時における支援体制を平常時の見守り・支え合い活動へつなげるための啓発を行うとともに、具体的な見守りの視点と方法について提案します。</p> <p>さらに、サービス利用者等の安否確認が、地域における災害時支援体制に組み込まれ、災害時の安否確認情報が的確に伝わり、実際の支援に結びつくよう、地域と各事業所との連携・協働のための仕組みづくりを進めます。</p>	
	事業名	内 容
事業計画	福祉マップの作成・更新支援	<p>○災害時要援護者支援体制づくりに関する検討の場づくり（地域福祉懇談会）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉マップの作成や更新に関する情報提供 ・作成、更新のための研修会の企画、実施 ・地域における個人情報取り扱いのルールづくり ・支援者間での情報や取り組みの共有化
事業実績	福祉マップの作成・更新のための支援地域数 15 地域	

事業名		内 容
事業計画	啓発活動	○災害時支援体制づくりに向けた住民啓発（地域福祉懇談会等） <ul style="list-style-type: none"> ・災害時要援護者登録制度について ・地域の支援体制づくりについて ・助けられ上手になるために ・災害時支援体制の日常の見守り ・支え合い活動への展開について ○避難所の運営について <ul style="list-style-type: none"> ・自治会等へ向けた出前講座によるHUG（避難所運営ゲーム）の体験 ○各事業を通じた要援護者登録への働きかけ （地域福祉懇談会・サロンでの啓発、各事業・サービスを通じた啓発、広報での啓発）
事業実績	○地域福祉懇談会において、災害ボランティアセンター運営サポーターの参画のもと、避難所運営ゲーム（HUG）を実施し、災害時支援・対策に関する情報提供や提案を行った。（7地域）	
事業名		内 容
事業計画	豪雪時 除雪支援事業	○除雪ボランティア派遣事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関との事前調整 ・事業周知とボランティアの募集 ・対象地域との活動調整、派遣体制の整備（対象地域の状況把握と支援内容の確認） ○冬季の活動受け入れを円滑に進めるための交流事業の実施 ○大学、企業、団体へのアプローチ ○小地域における除雪支援体制づくりに向けた支援 ○県災害ボランティアセンターとの連絡連携
事業実績	県広域調整事業担当者会議の出席（7/28） 県社協によるボランティア募集に協力 対象地域の積雪量と対象者（独居高齢者等）の状況確認（伊吹3地域：1/19） 積雪が少なく除雪支援活動は実施なし	

（３）災害ボランティアセンターの設置運営

目 標	被災者が抱える問題と活動ニーズとが的確に調整され、災害時に必要となる新たなボランティア活動の創設や地域との連携など、円滑な運営のための人材の養成と体制の整備を行います。	
事業名		内 容
事業計画	災害ボランティアセンターの設置運営	○設置・運営訓練の実施とマニュアルの見直し・点検 <ul style="list-style-type: none"> ・市民、関係機関、事業所が参加する訓練の実施（課題の集約と検証） ○運営サポーター養成講座の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・災害ボランティアセンターの機能と役割 ・模擬運営 ○運営サポーターミーティングの開催 <ul style="list-style-type: none"> ・地域啓発、サポーター研修、訓練等の企画、実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・運営サポーター養成講座（8/19、8/23）参加者延べ 25 人 新規登録 5 人 ・滋賀県総合防災訓練にて災害ボランティアセンター運営訓練を開催（9/6） 参加者：32 人（内運営サポーター5 人） ・運営サポーター研修：クロスロード（災害時の判断をテーマにした教材）の開催（3/18） 参加者：13 人
------	--

5. 推進体制の充実・強化

（１）評議員会・理事会の運営

目 標	地域の実情や福祉に関する社会情勢を把握し、事業運営の進捗管理を行うとともに、法人運営の安定と発展に向けた方策、地域のニーズに応える事業展開について協議・検討します。
事業計画	○評議員会の開催（年 3 回） ○理事会の開催（年 6 回） ○役員研修の実施 ○理事委員会の開催（年 3 回）
事業実績	○評議員会：3 回（事業計画・予算・事業報告・決算の承認、定款変更、理事の選任等） ○理事会：7 回（諸規程の変更、事業計画・予算・事業報告・決算の承認、評議員の選任等） ○委員会の開催：総務地域福祉委員会（2 回）、在宅生活支援委員会（4 回） ○役員研修：3 回

（２）情報公開と監査機能の充実

目 標	<p>公開されるべき情報を広く市民に公開し、社会福祉協議会の透明性と公共性を確保します。</p> <p>また、事業や予算執行の監査、執行機能の評価を行うとともに、内部チェック機能を充実させ、事業の公正性を保ちます。その中で、事業利用者の利害関係についての適正化に対する監査を実施します。</p>
事業計画	○情報公開規程の整備 ○内部チェックの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・監事からの監査項目の確認、職員監査報告の実施 ・権利擁護に関する事業の監査 ○外部監査の実施 ○苦情相談委員会（第 3 者委員会）の開催（年 2 回）
事業実績	○税理士による会計チェック、税務管理 ○監事会：第 1 回（5/21）H26 年度事業及び会計監査 第 2 回（11/19）H27 年度上半期事業・会計監査 ○福祉サービス解決事業：苦情解決第 3 者委員の設置（6 人） <ul style="list-style-type: none"> ・苦情相談委員会（6/16、12/18）苦情内容の報告と意見交換

(3) 会員・会費制度の検討

目 標	社会福祉協議会の位置づけと公共性を確立するための会員・会費制度の促進に向け、市民や会員に対して、社会福祉協議会の存在意義や会員・会費について理解を求めます。
事業計画	○啓発資料（パンフレット）の作成
事業実績	○合同説明会において、社協会費・日赤社資・共募を合わせて説明と依頼 ○チラシ（普通会費、特別会費）を各世帯、企業へ配布

(4) 財政の健全化

目 標	補助金・委託金・会費・共同募金・寄付金等の充実を図るとともに、新たな財源の確保に努めます。さらに、財源・資金活用のルール化を進め、財源充当の明確化と適正化にも取り組みます。 また、介護・福祉事業を実施することで生じた収益を、新たな地域福祉事業開発のための資金として活用していきます。
事業計画	○事業スポンサー（目的別の寄付・共同募金）の検討と取組 ○善意銀行の有効活用 ○行政担当部署との連携（地域福祉推進に向けた予算要望（オータムレビュー））
事業実績	○市内企業事業所あて赤い羽根寄付つき自動販売機の設置者を募集 設置 1 台 ○米原市との H28 年度予算に向けての打合せ会議（7/28）と要望書の提出

(5) 各種積立金の適正化

目 標	事業の安定的運営や地域福祉事業の開発を促進するため、目的別の目標額を見直し、安定的な経営に向けた積み立てを行います。
事業計画	○経営安定化積立金（目標額 84,000 千円） ○施設整備費積立金（目標額 52,000 千円） ○車両購入積立金（目標額 13,000 千円） ○事業開発積立金（目標額 20,000 千円）
事業実績	○施設備品整備にかかる積立金の取り崩し 計 1,329,000 円 ○車両購入にかかる積立金の取り崩し 計 11,607,000 円 ○各積立金への積立 計 10,895,000 円 ○各積立金の年度末合計額 計 142,950,000 円 <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div> <ul style="list-style-type: none"> ・経営安定化積立金 81,518,000 円 ・車両購入積立金 8,082,000 円 </div> <div> <ul style="list-style-type: none"> ・施設整備費積立金 38,350,000 円 ・事業開発積立金 15,000,000 円 </div> </div>

（６）人材育成・活用システムの確立 【重】

目 標	キャリアパス・研修制度を充実し、専門職としての資質の向上に努めます。職員自身の求められる資質が確認できるよう評価制度を確立するとともに、職員の働きがいと専門性が高められるよう、処遇の公平性の確保を図ります。
事業計画	<p>○研修制度の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・階層別研修カリキュラムに基づく研修計画の作成と実施 ・研修報告会の設定 ・自主研修グループの支援（専門分野ごとの研究費用の助成と研究発表の場の設定） <p>○評価制度の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務目標管理制度の充実 ・職務表の作成 ・人事考課制度の導入 <p>○処遇制度の見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職責や専門性に応じた給与体系の見直しと労働環境の整備。 （給与・各種手当・賞与算定基準・昇格昇給基準・職務表・有給休暇取得奨励）
事業実績	<p>○階層別研修課程、事業別研修課程、新任研修課程、定期研修課程、専門職・資格別研修課程に基づく研修</p> <p>【定期研修】：職員全体研修（４/10）、接遇研修（９/8）、人権研修（９/8・2/16～29）、普通救命講習（7/31、8/7、8/25）※他法人・事業所職員の受入、社会福祉大会分科会（9/20：権利擁護・認知症）、衛生管理研修（2/10）</p> <p>【新任職員研修】：６回</p> <p>○自主研究活動：参加数：17 グループ 自主研究報告会：11/20 滋賀県社会福祉学会での発表：西部デイサービスセンター</p> <p>○業務目標管理の実施</p> <p>○処遇制度の見直し：子育て支援としての子連れ出勤制度を開始</p>

6. 事業評価・進捗管理

目 標	<p>目標の達成度と効果・成果を客観的に評価し、積極的に新たな課題に対しても取り組みを進めます。</p> <p>また、事業の実施にあたっては、各種計画と連動させ、単年度事業計画との整合を図りながら取り組みます。</p>
事業計画	<p>○米原市社会福祉協議会地域福祉活動推進計画及び、計画に基づく単年度事業計画の進捗状況について定期的な確認を行い、年度末評価を行う。</p> <p>○市と協働し、「まいばら福祉のまちづくり計画（第１次地域福祉計画・第２次地域福祉活動計画）」の進捗管理を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉懇談会、団体連絡会議、福祉事業者協議会、各事業運営協議会等を通じ、取り組み状況の把握と計画実施における課題の整理を行い、課題に対する取り組みについて検討する。 ・各方面での検討を集約し、全体評価につなげる。
事業報告	米原市社会福祉協議会地域福祉活動推進計画に基づく事業進捗確認の実施（年３回）および、推進計画に基づく H28 年度事業計画を策定した。

7. その他の活動

1. 関係機関との連携・提言活動

- ・米原市健康福祉部との意見交換会（5/11）
- ・米原市議会健康福祉常任委員会との懇談会（6/15）
- ・市長とのランチミーティング：1回

2. 表彰・感謝

米原市社会福祉大会の開催に合わせ、社会福祉の増進に貢献された方や団体を表彰し、感謝の意を伝えた。（敬称略・順不同）

○表彰 【地域団体】

- ・大野木自治会 ・吉槻自治会 ・三吉自治会 ・世継自治会

【ボランティアグループ】

- ・まるちゃん一座 ・布おもちゃボランティアグループ
- ・お話しボランティア 夢たんぽぽ ・のぎくグループ

○感謝 【善意銀行への寄付者】

- ・株式会社フタバヤ ・株式会社フタバヤ睦会
- ・三菱樹脂労働組合山東支部 ・扶桑工業株式会社
- ・大橋 努 ・匿名（1件）

【永年特別会員】

- ・株式会社三矢技研 ・松下医院
- ・滋賀鋳産株式会社 ・有限会社山崎オートサービス
- ・西川自動車株式会社

3. 日本赤十字社事務局・赤十字奉仕団支援

日本赤十字社滋賀県支部米原市地区事務局として、事務執行と災害等における救援物資の手配や赤十字奉仕団の活動の側面的な支援を行った。

- ・社資の募集：合計 6,558,100 円（法人社資 109 件 593,000 円を含む）
- ・赤十字奉仕団地区委員会 10 回
- ・米原市地区赤十字奉仕団一日研修会（10/27） 参加 100 人

4. 米原市共同募金委員会事務局

滋賀県共同募金会米原市共同募金委員会として赤い羽根共同募金運動・歳末助け合い募金運動の展開における事務及び募金活動を執行した。

【募金実績額】	赤い羽根共同募金	7,463,039 円
	歳末助けあい募金	3,931,100 円

5. 歳末たすけあい募金配分事業

共同募金の一環として地域住民や民生委員児童委員、社会福祉施設、社会福祉協議会等の関係機関・団体との協働により、新たな年を迎える時期に支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、住民の理解を得て様々な福祉活動に重点的に配分した。

○個別配分 計 897 件 2,691,000 円

・ひとり暮らし高齢者 448 件 ・身体障がい児者 140 件 ・知的障がい児者 91 件
・精神障がい者 43 件 ・ひとり親世帯 115 件 ・低所得者世帯 62 件

○事業所配分 33 事業所：計 950,000 円 ○当事者団体配分 4 団体：計 80,000 円

○地域福祉事業 2 件：計 40,000 円

6. 関係機関への参画

○米原市介護保険運営協議会	○共同募金広域事業検討委員
○米原市地域お茶の間創造事業検討委員会委員	○滋賀県社会福祉協議会評議員
○医療・福祉連携会議発起人	○社会を明るくする運動米原市地区実施委員会
○米原庁舎整備検討委員会	○いじめ協議会
○都市計画審議会委員	○県社協理事
○民生委員児童委員推薦会	○県共同募金会理事
○米原市人権総合センター運営協議会委員	○男女共同参画懇話会
○医療福祉を推進する湖北地域協議会委員	○空き家対策検討委員会委員
○米原市交通指導員	○米原安全運転管理者協会 理事
○息郷地域総合センター三吉会館運営協議会委員	○市都市計画マスタープラン改定検討委員会委員
○市人権尊重のまちづくり審議会	○米原市福祉有償運送運営協議会委員
○米原市地域公共交通会議委員	○米原市健康づくり推進協議会委員
○いきいきおうみみんなの家運営推進会議	○子ども・子育て審議会委員
○滋賀県社会福祉学会推進委員	○縁創造実践センター推進員
○地域から医療福祉を考える湖北地域懇話会委員	○米原市総合計画審議会委員
○米原市地域包括支援センター運営協議会	○湖北介護支援専門員連絡協議会理事
○米原市高齢者虐待防止ネットワーク会議委員	○米原市主任介護支援専門員連絡会委員
○米原市障がい者計画等策定委員会委員	○滋賀県社協職員連絡会 幹事
○湖北会苦情解決の第三者委員	○米原市スポーツ推進審議会委員
○湖北地域しょうがい者相談センター第三者委員（ほっと）	
○滋賀の縁創造実践センターリーディングプロジェクト企画員	
○米原市人権教育推進協議会 企業・事業所活動部会員	
○市ケアプラン評価検討モデル事業（ケアプラン会議）委員	
○市ケアプラン評価検討モデル事業（ケアプラン会議）委員	
○権利擁護委員会・権利擁護システム構築に関する部会委員	
○長浜・米原地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会	
○米原市青少年育成市民会議（山東・伊吹・米原・近江）各支部 評議員	
○湖北地域介護サービス事業者協議会通所介護部会副部長	
○長浜米原しょうがい者自立支援協議会事務局会議	
○ひだまり運営推進委員（縁ひだまり・ほっとひだまり）	